

c1012社 2023年度事業報告書

会社概要

報告期間: 2023年4月1日～2024年3月31日

会社名: 株式会社c1012

代表取締役: 鈴木一郎

本社所在地: 東京都大田区南蒲田2-16-8

代表取締役挨拶

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年度は、コロナ禍からの経済回復基調の中、当社も堅調な業績を収めることができました。特に自動車部品分野での受注拡大により、売上高は前年度比20%増の800百万円を達成いたしました。

一方で、原材料価格の上昇や人材確保の困難など、多くの課題にも直面いたしました。これらの課題に対し、生産性向上や品質管理の強化を通じて対応してまいりました。

2024年度は、さらなる成長に向けて設備投資を積極的に行い、新規顧客の開拓にも注力してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

2024年5月15日

代表取締役社長 鈴木一郎

事業の概況

事業環境

2023年度の精密機械部品業界は、自動車産業の回復や産業用ロボットの需要拡大により、全体として堅調に推移しました。一方で、原材料価格の上昇や円安の影響により、収益環境は厳しい状況が続きました。

当社の取り組み

このような環境の中、当社は以下の取り組みを実施いたしました。

1. 新規顧客の開拓

- A-Tech株式会社をはじめとする新規顧客3社を獲得
- 自動車部品分野での受注拡大

2. 生産体制の強化

- 生産設備の稼働率向上（前年度82% → 85%）
- 品質管理体制の見直し

3. コスト削減の推進

- 材料調達先の見直し

- 生産工程の効率化

業績の概要

財務ハイライト

項目	2023年度	2022年度	増減額	増減率
売上高	800百万円	667百万円	+133百万円	+19.9%
営業利益	94百万円	73百万円	+21百万円	+28.8%
経常利益	85百万円	68百万円	+17百万円	+25.0%
当期純利益	58百万円	46百万円	+12百万円	+26.1%

売上高の状況

セグメント別売上高

- 自動車部品: 480百万円 (60.0%)
- 産業機械部品: 240百万円 (30.0%)
- その他: 80百万円 (10.0%)

主要顧客別売上高

- A-Tech株式会社: 180百万円 (22.5%)
- B-Manufacturing株式会社: 120百万円 (15.0%)
- C-Industries株式会社: 96百万円 (12.0%)
- その他: 404百万円 (50.5%)

利益の状況

営業利益は94百万円（前年度比+21百万円）となりました。売上高の増加により増益となりましたが、原材料価格上昇の影響で営業利益率は11.8%（前年度11.0%）と微増にとどまりました。

財政状態

資産の状況

総資産: 650百万円（前年度末比+45百万円）

主な増減要因:

- 売上債権の増加: +35百万円
- 設備投資による有形固定資産の増加: +25百万円
- 現金及び預金の減少: -15百万円

財務指標の推移

指標	2023年度	2022年度	業界平均	評価
自己資本比率	40.0%	38.5%	35.2%	良好

指標	2023年度	2022年度	業界平均	評価
流動比率	145.2%	142.8%	125.0%	良好
固定比率	85.3%	87.2%	92.1%	良好
総資本回転率	1.23回	1.10回	1.05回	良好
ROE（自己資本利益率）	14.8%	12.7%	9.2%	優秀
ROA（総資産利益率）	8.9%	7.6%	5.1%	優秀
売上高営業利益率	11.8%	11.0%	8.5%	優秀

財務体質の特徴:

- 自己資本比率40.0%は業界平均（35.2%）を上回る健全な水準
- 流動比率145.2%は十分な短期支払能力を示している
- 収益性指標（ROE、ROA）は業界平均を大幅に上回る優秀な水準
- 借入金依存度は適正レベルを維持し、財務安定性が高い

負債の状況

総負債: 390百万円（前年度末比+12百万円）

主な増減要因:

- 設備資金借入による長期借入金の増加: +30百万円
- 短期借入金の返済: -18百万円

純資産の状況

純資産: 260百万円（前年度末比+33百万円）

主な増減要因:

- 当期純利益による利益剰余金の増加: +58百万円
- 配当金の支払い: -25百万円

主要な経営指標

収益性指標

- 売上高営業利益率: 11.8%（前年度11.0%）
- 売上高経常利益率: 10.6%（前年度10.2%）
- ROE（自己資本利益率）: 24.4%（前年度21.5%）
- ROA（総資産利益率）: 9.5%（前年度8.1%）

安全性指標

- 自己資本比率: 40.0%（前年度37.5%）
- 流動比率: 145.2%（前年度138.7%）
- 有利子負債比率: 38.7%（前年度45.2%）

効率性指標

- **売上債権回転期間:** 49.3日（前年度36.8日）
- **棚卸資産回転期間:** 28.5日（前年度31.2日）
- **総資産回転率:** 1.31回（前年度1.18回）

設備投資の状況

2023年度設備投資実績

総投資額: 45百万円

主要投資項目:

- **CNC加工機更新:** 25百万円
- **検査設備導入:** 12百万円
- **IT設備更新:** 5百万円
- **その他:** 3百万円

設備投資の効果

- 生産能力の向上: 15%増
- 品質向上: 不良率0.12% → 0.09%
- 作業効率の改善: 工数削減10%

研究開発活動

研究開発費

2023年度研究開発費: 16百万円（売上高比2.0%）

主要な研究開発テーマ

1. 新素材加工技術の開発

- 軽量化・高強度化への対応
- 投資額: 8百万円

2. 自動化技術の研究

- 無人化ラインの構築
- 投資額: 5百万円

3. 品質管理技術の向上

- AI活用による検査精度向上
- 投資額: 3百万円

人事・労務の状況

従業員の状況

期末従業員数: 45名（前年度末42名）

部門別従業員数:

- **製造部:** 25名
- **営業部:** 8名
- **管理部:** 7名
- **品質管理部:** 5名

人材育成

- **研修実施時間:** 1,680時間（37.3時間/人）
- **資格取得者:** 技能検定1級 3名取得
- **安全教育:** 全従業員対象で月1回実施

労働安全衛生

- **労働災害:** 0件
- **健康診断受診率:** 100%
- **ストレスチェック実施率:** 100%

環境への取り組み

環境方針

「持続可能な社会の実現に向け、環境負荷の低減に努める」

2023年度の取り組み実績

- **CO2排出量削減:** 前年度比3.2%削減
- **廃棄物削減:** 前年度比5.1%削減
- **省エネ設備導入:** LED照明への全面切り替え完了

リスク情報

主要なリスク要因

1. 特定顧客への依存リスク

- A-Tech社への売上依存度が22.5%と高い
- 同社の業績悪化が当社業績に影響する可能性

2. 原材料価格変動リスク

- 鋼材価格の上昇が収益を圧迫
- 為替変動の影響を受ける可能性

3. 人材確保リスク

- 熟練技術者の確保が困難
- 人件費上昇の可能性

4. 品質問題リスク

- 製品不良による損害賠償リスク
- 信用失墜による受注減少リスク

今後の課題と対策

短期的課題（1年以内）

1. 売上債権の回収強化

- A-Tech社向け債権の早期回収
- 与信管理体制の見直し

2. 生産性の向上

- 新設備の早期立ち上げ
- 作業標準の見直し

中長期的課題（2-3年）

1. 事業ポートフォリオの見直し

- 新規事業分野への参入検討
- 海外展開の可能性調査

2. 組織体制の強化

- 管理職の育成
- 後継者の育成

株主還元

配当政策

安定的な配当の継続を基本方針とし、業績向上に応じた増配を検討いたします。

2023年度配当実績

- **1株当たり配当金:** 50円
- **配当性向:** 43.1%
- **配当利回り:** 2.5%

作成日: 2024年5月15日

作成者: 管理部 経理課長 田村次郎

承認者: 代表取締役社長 鈴木一郎